（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十七年一月二十七日（火曜日）　臺灣日日新報　第一萬五千四十七號　（一）　A

ボルネオ島戰果擴大
バリックパパン上陸
廿四日我が陸海軍精銳

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十六日午前十一時四十五分）帝國陸、海軍部隊は緊密なる協同の下に一月二十四日未明敵の抵抗を排除してボルネオ島バリックパパンに成功し戰果擴大中

シンガポール要塞圈
總攻撃の火蓋迫る
半圓形地點に一齊進出

【レー發緬甸二十六日同盟】ジョホール州の大半を敵手に委ねて後方に退いたシンガポール軍は、ジョホール水道を隔ててシンガポール島を中心として堅固なる防禦陣地を構築しつゝあるが、我が軍がジョホール州に突入するや敵はシンガポール防衛の最後の戰略態勢を整えようとジョホール中部に集結し、海峽に面する半圓形地點を中心として我が軍の進撃を迎え撃つ態勢を取つたが、我が軍は敵がシンガポール東部防衛及びセツサル飛行場から兵力の大部を割いて、ジョホール州に進出するや、敵の背後を衝くべく、ジョホール水道を渡つてシンガポール島に上陸を敢行した模様である。

【ビルマ戰線】ビルマ國境地帶の我が軍は、ビルマ國境を越えて敵の一大據點タボイに迫つたが、タボイ攻略の鍵を握るモールメン附近の敵陣地に對しても、我が軍は敵の退路を遮斷するに至つたことを確認モールメン附近の新陣地に退却せる兵力を撃滅同地を陷落せることとなつたと傳じて居る。

國境の要衝

【ビルマ國境二十六日同盟】ビルマ國境要衝ムセの攻略に成功したカウカレイ平野地區の重要據點たるカウカレイ平野地區の我が軍は、敵の逃出は東華上陸軍から、地點への一擊を加えるものである。我が軍は敵の一擊を撃退するに至つたことを確認モールメン附近の新陣地に退却せる兵力を撃滅同地を陷落せることとなつたと傳じて居る。

國境の要衝

コーカレイ

【ビルマ國境二十六日同盟】ビルマ國境要衝ムセの重要據點たるカウカレイ平野地區の我が軍は、敵の逃出は東華上陸軍から、地點への一擊を加えるものである。我が軍は敵の一擊を撃退するに至つたことを確認モールメン附近の新陣地に退却せる兵力を撃滅同地を陷落せることとなつたと傳じて居る。

國境の要衝

コーカレイ

【ビルマ國境二十六日同盟】ビルマ國境要衝ムセの重要據點たるカウカレイ平野地區の我が軍は、敵の逃出は東華上陸軍から、地點への一擊を加えるものである。我が軍は敵の一擊を撃退するに至つたことを確認モールメン附近の新陣地に退却せる兵力を撃滅同地を陷落せることとなつたと傳じて居る。

スマトラ最南端の
パレンバンを爆撃
陸鷲長驅多大の戰果

ヴイア來電、帝國陸軍司令部發表（二十五日發同盟）バタビア發二十四日發の敵情左の通り

一、二十四日、本朝來敵機はアンボイナ並にその周邊を爆撃した

一、同日本朝敵行機はラソン、マナドリア及びマノクワリ（共に蘭印ニューギニア）を爆撃、銃撃を加へた

スマトラ最南端の
パレンバンを爆撃
陸鷲長驅多大の戰果

ヴイア來電、帝國陸軍司令部發表（二十五日發同盟）バタビア發二十四日發の敵情左の通り

一、二十四日、本朝來敵機はアンボイナ並にその周邊を爆撃した

一、同日本朝敵行機はラソン、マナドリア及びマノクワリ（共に蘭印ニューギニア）を爆撃、銃撃を加へた

コーカレイを
細甸軍撤退

【パンコック二十四日發同盟】

東亞より米英驅逐
泰國敢然こゝに蹶起
大東亞解放聖戰に參加

【パンコック二十五日發同盟】泰國の中樞地帶は百年のそこに於つて泰國の中樞地帶は百年のそこに於つて泰國の中樞地帶は百年のそこに於つて

陸戦の成否決す制道権

人跡未踏の深山幽谷に蛟蜒百五十粁

新ビルマルートを開鑿

ビルマ解放マルビルマ解放の光明

【タイ・ビルマ国境にて二十四日同盟特派員発】道路は敵軍の破壊で、敵軍と同じく「解放軍」こそ国境の彼方を衝する、我ビルマ作戦の第一歩は先づこの道路の建設に始まった、タイ・ビルマの国境には二、三千米の高山が重なりその中に屈折ぬクヴァンクルを拓いて皇軍の行手を阻んでゐるビルマ作戦の最大難の下に関ゆる困難と戦ってこの人跡未踏の深山幽谷を貫き十粁に亙って切り拓き自動車道路を構設して行つた最初の工事は勿論タイ国境に近いタイ側の国境の町メーソーと敵の国境の町モールメンとを結ぶ約百五十粁の自動車道路の建設であるが、それより前半部

エタキソット氏が部下の工兵隊と二千の苦力を指揮して仕上げに突如の如く現はれた土木技師の一団があつた、英人ブラック少佐の率ゐる英緬国境の測量隊であつた、英緬、英緬方面の測量を終へた石田憲兵隊長が部下の一隊を率ゐて十五日午前九時五十分発の急行列車にて石

大きな建築の如く聳然と、だが勇猛且果敢、グラカン部隊上陸に成功したのであつた、英緬、英緬、南海の孤島に於ける勇士の奮闘を偲び感激となつて国境までも響く国旗の音に聞いてゐた

石田憲兵隊長 東亜調巡視の途へ

豪北軍政監部に中部方面の視察を終へた石田憲兵隊長は十六日午前九時五十分発の急行列車にて石

最後の一弾〝血の砲撃〟

タラカン敵前上陸 一掃海艇の血闘譜

【発表昭和十七年一月二十五日】タラカン（蘭領ボルネオ）にて敵性航空基地第一、二十五日発

一月十一日我の手に陥ちた蘭領ボルネオ、タラカン島の敵前上陸は「血の記録」と称して敢て過言ではない——この記録に十七粁火を噴して我敵前上陸部隊を援護した駆逐艦の活躍と、その砲手として勇戦奮闘の模様を次に述べる

敵は我が必中弾となつて敵陣地に炸裂してゐるではないか、敵はますます優勢となつて、いよいよ我々は苦戦だ、さう思つた瞬間、敵の一弾が我が艦橋に飛び込んで炸裂し、艦橋は全く血の海と化した、これがペリスロンから敵が最も恐れてゐる、コンベン方面に対する敵第二の敵出撃の為の準備をも三日にして牛歩五時半敵の撃滅である

蘇溟では廿八日開催 昌原第六会議

指定国語講習所 指導経営研究会 来月二日雛東で

【慶尚南道発】慶北指定国語講習

屍山血河・鐵火の猛攻

馬來・バリスロン附近激戦の跡

【マレー戦線○○廿五日同盟】スリム河畔地区バクリ、バリスロン間の敵第四十五師団撃滅戦において我マレー攻略戦に於けるジットラ、スリム河畔戦と共に三大激戦の一と称され最強敵であつた、夜を徹して敵陣突破を図り、敵を撃滅するわが○○師団は一夜を明かした敵陣は依然として○○師団の後を追つた、五日来も鳴れば早くも猛烈一番に○○師団の先鋒として、五日来も鳴れば早くも猛烈一番に○○師団の先鋒として、五日来

濠洲兵 の死体に驚く

てゐる、驚かれた敵兵と折れ曲つた銃に驚かれた敵兵は敵の戦車を生々しく物語つてゐる、敵ゴム林に隠く敵陣に出たあゐ間にさへ生ける敵兵はすべて死体となつてゐる、敵兵はすべて死体となつてゐる、敵兵はすべて死体となつてゐる、

臺灣新報
本日夕刊共六頁
昭和十七年一月二十二日（日曜日）　第二千五百十四號　新日本海軍

ケンタリー（セレベス）に敵前上陸
カヴイエング（ニューアイルランド）完全占領

【東京發同盟至急報】大本營發表（二十六日午後四時）

一、帝國海軍特別陸戰隊は一月二十四日未明セレベス島ケンダリーの敵前上陸に成功し目下所在の敵を掃蕩中なり

二、二十三日カヴイエングに上陸せる帝國海軍特別陸戰隊は二十四日同地を完全に占領せり

航空基地ケンダリー
バンダ海に臨む要衝

【東京發同盟】二十四日午前零時發表セレベス島ケンダリー上陸に成功セレベス島南東岸

【ケンダリー二十三日發同盟】ケンダリーは北緯四度セレベス島の南東岸にあり人口約一萬五千バンダ海に臨む要衝である

【東京發同盟】二十四日の第二次發表セレベス島ケンダリーに於ける帝國海軍特別陸戰隊の上陸作戰は左の如く實施された

一、南方部隊の開發に關する講習

一、移住者の現地適應性に關する研究

一、移住者の訓練

一、移住者の保護

一、移住者の指導

一、移住者の統制

一、移住者の援護

一、移住者の送出

一、移住者の輸送

一、移住者の配置

一、移住者の就業

一、移住者の生活

一、移住者の衛生

一、移住者の教育

一、移住者の宗教

一、移住者の娯樂

一、移住者の貯蓄

一、移住者の送金

一、移住者の歸還

一、移住者の再就職

一、移住者の再教育

一、移住者の再生

一、移住者の再興

一、移住者の再起

一、移住者の再建

一、移住者の再開

一、移住者の再出發

一、移住者の再出發

一、移住者の再出發

明年度米生産目標
一千百萬石
惡條件克服七
井野農相から増産施策を言明

【東京發同盟】昭和十六年度米穀年度目下の第二期作收穫高は五千五百四十萬石の予定となつて居り、一方消費高は内地人、朝鮮人、臺灣人、滿洲國在留邦人、關東州人、南洋群島在住邦人等の外地消費高を合せて五千三百萬石の豫定であるから、利用可能高は六千三百萬石の豫定であるから、利用可能高は六千三百萬石の豫定であるから、利用可能高は六

民草の詠進四萬餘

前線將兵からの歌も多數
きのふ歌會始の御儀

本社受付分

（個人）

御製

峰つゞきおほふむら雲ふく風のはやくはらへとたいのるなり

皇后宮御歌

しら波はたちさわけとも伊豆さかみつらなるみねの雪のしつけさ

皇太后宮御歌

みねことに朝るるくものゆくへさへ南のうみをさすかとそおもふ

光榮の授賞者

生存者論功行賞

畏き聖旨を奉體し
二百億貯蓄に邁進

國民貯蓄の增強

賀屋藏相謹話

雜巾賣つたお金で
兵隊さんに慰問袋

ヨイコドモ達 軍司令部に獻納

百六十九名の壯丁團員
血署志願兵を志願

新竹州下の志願兵熱高潮

支那事變勃發以來
獻金二百萬圓を突破

海軍武官府に赤誠の巨濤

婦女子徵用令とは？

呆れはてた英軍の亂脈振り

六百萬島民總てで
志願兵制度を盛上げ行きたい

適格青年だけのものでない

ヨイコドモの赤誠

皇軍將兵慰問金 (11)

本社受付分

（個人）

南方戰野に活躍する健氣な少年技能者

選歌

次選歌作者

頂双渓炭礦會社

公告

蓬萊醬油合同株式會社

第二回決算報告

萬媒

會葬御禮

映畫と演藝

風邪の藥

福福カゼ藥

アカネ

各地総合版

南方講座

比島事情 その三

子弟の教育には 志願兵第一目標

坂口知事談

【高知通信局】坂口高知県知事は志願兵制度実施に当り二十五日次の如く所感を語った

従来的大衆動員によって短期間に多くの将兵を出征させ一挙に二十八日二年の短期間に於ける大量の将兵を養成し大東亜戦争の目的達成に邁進したのであるが今回の志願兵制度は一年六月以上二年の期間を経て将兵を養成しつつあり之に依って国軍兵志願制度は一段と強化されまするのみならず本制に伴われる青少年の訓練は将来大なる国民教育の基礎となるものであります

抑々本制度は本人をして帝国臣民たる高貴の特権を与へ国軍の一員として重責の下に奮励努力の機会を与へ以て皇国臣民たるの本分を全うせしめんとするものでありまして正に本県統治上一新紀元を劃すべき大革新と存ずるのであります

幸に国民総力運動の進展に伴ひ国民自らが進んで志願兵たらんとする気運の向上を期待することは申すまでもありませんが尚ほ此の制度を国民として国家を守るに足る価値ある真に立派な兵たらしむる為には本制度に伴ふ諸々の義務の向上を期するの三点に於ることは申すまでもありません

茲に於て県民は其の光栄ある制度の実施に当り益々奮励努力するのみでなく本制度の趣旨徹底に関し県当局の施策に協力し以て本制度の円滑なる運営を期せねばならぬと思ひます

山のお客さんで大賑ひ

高砂族の国語演習と相撲大会

【東臺電話】高砂族の国語演習と相撲大会は三等郵便局主催の下に十五日午前九時から臺東公学校に於て開催された、この演習に参加したのは卑南、知本、加走、寧埔、呂家、馬蘭、新港、静浦、都蘭、大南、大武壠、太麻里、金崙、新開園、東河、成廣澳、泰源、富山、新武呂、水尾、鹿野、関山、卑南、初鹿、利吉、鸞山、埔里社、蕃薯寮、集集、林圯埔、名間、濁水、北投、社寮島、内湖、七星、大渓、桃園、中壢、平鎮、楊梅、新埔、関西、竹東、五峰、尖石、横山、大湖、公館、銅鑼、三義、西湖、卓蘭、合歓、東勢、石岡、土牛、新社、大甲、清水、沙鹿、梧棲、大肚、王田、外埔、大安、后里、豊原、神岡、大雅、潭子、三叉、屯子脚、太平、大里、烏日、南屯、西屯、龍井、大肚、沙鹿、梧棲、清水、大甲、外埔